

### パネルディスカッション3

#### 「消化管癌に対する免疫療法の最前線」

司会 片岡 洋望（名古屋市立大学消化器・代謝内科学）  
武藤 学（京都大学大学院医学研究科腫瘍内科学講座）

消化管がんに対する免疫チェックポイント阻害剤の導入により、がん免疫療法は新たな治療の選択肢として注目されています。一方で、irAE（免疫関連有害事象）への対応や、奏効率など課題も少なくありません。本セッションでは、免疫療法と抗癌剤・放射線療法などとの併用療法の最新知見、さらには治療効果の予測バイオマーカーの探索など、幅広い臨床・基礎研究の最新の成果をご発表いただき、今後の方向性を討論します。